



セルロースナノファイバー応用技術研究会

主催：(公財)科学技術交流財団
後援：名古屋大学協力会

協力：愛知工研協会

セルロースナノファイバー(CNF)はバイオマス素材として近年注目を集めてきましたが、この数年で事業化、実用化が加速されています。今回、CNFに関して幅広い技術開発を進めている研究機関、及び化学会社の研究者より最新の研究成果等をご発表頂きます。ぜひご参加下さい。

日時：令和3年1月20日(水) 13:30~17:10

会場参加も可能な「Teams」によるWebセミナー

(会場参加の場合の視聴会場) 知の拠点あいち 講習会室

<http://www.aichi-inst.jp/acist/access/>

《プログラム》

13:30~14:30 「ナノセルロースを造る・知る・使う」(Web講演)

講師 国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター

機能化学研究部門セルロース材料グループ グループ長 遠藤貴士氏

我々のグループでは、ナノセルロースを「造る・知る・使う」のサイクルで技術開発を基盤コンセプトとして、各種植物原料から様々な方法でナノセルロースを造り分ける技術、製造したナノセルロースの特徴を把握する解析・評価技術、樹脂やゴムとの複合化技術、機能材料への応用技術、食品分野への展開に関する研究開発を進めている。さらに、共同研究や産学官連携を推進するための「なのセルロース工房」を立ち上げている。

14:30~14:40 休憩

14:40~15:40 「セルロースナノファイバー高分子複合材料の新しい作製法と応用開発状況」

(視聴会場での講演※)

講師 信州大学 先鋭領域融合研究群 先鋭材料研究所 特任教授 野口徹氏

ナノメートルサイズのCNFは、カーボンナノチューブと並んで我が国固有の数nm幅の超極細の繊維状物質である。CNFを高分子中で個々に分離した状態で、分散・分布させることは非常に難しいため、実用化例が極めて少ない。信州大学野口研究室と東京大学磯貝研究室、および連携する約20社の企業は、CNFを解繊・分散させる新しい二つのプロセスを開発し、応用開発を行っている。これらの製法、応用開発の状況を概説する。

15:40~16:00 休憩

16:00~17:00 「東亜合成でのセルロースナノファイバー開発(仮題)~使いやすいCNFを目指して~」

(視聴会場での講演※)

講師 東亜合成株式会社 R&D総合センター応用研究所 主査 高田 じゅん氏

東亜合成は過去に「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」において、ウレタン原料中でセルロースを解繊してCNFを得ることで機能性を発揮できる事を報告している。今回は新たなCNFの低コスト化を実現する新製法を見出したので、その提案と応用について最新の研究開発状況を紹介する。

17:00~17:10 講師へのコンタクト

講師との意見交換や技術相談などを進めたい方は、その内容と氏名、所属、メールアドレスをコンタクト用紙に記入してください。事務局がまとめて、講師にお渡します。コンタクト用紙はメールに添付して事前にご送付します。

※本研究会は会場講演又はWeb講演のハイブリッド形式で開催します。新型コロナウイルス等の事情によりWeb講演に変更することがあります。

申込方法	下記申込書にご記入の上、1月13日（水）までにFAX又はメール（chusyo@astf.or.jp）にてお申込み下さい。 科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。 ホームページ：http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/h32k103.html	
定員	90名（うち視聴会場定員：30名） ※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます	
参加費	無料	
参加方法	会場で参加される方	<p>参加票は発行しません。当日会場受付まで直接お越しください。 ※「三密」回避のため、参加人数を絞っております。事前にお申込みください。 ※発熱、倦怠感、味覚異常など体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください ※マスクの着用、手洗いの徹底など感染予防にご留意ください</p> <p>【交通アクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関の場合 地下鉄東山線藤が丘行きに乗り、藤が丘駅で東部丘陵線リニモに乗り換え、「陶磁資料館南駅」下車 自家用車の場合 名古屋瀬戸道路長久手ICから東へ約3km 猿投グリーンロード八草ICから西へ約800m 
	Webで参加される方	<p>Webセミナーへの参加方法、事前の接続テスト（任意）については締切後にメールでご案内いたします。 ※1月18日（月）の時点でメール未着の場合は、事務局にご連絡ください ※セミナーは、ビデオ会議システム「Teams」を使用します （ライブイベントではありません。原則、カメラ・マイク共にオフで参加） インターネットに接続され、動画視聴可能なPC又はスマートフォンが必要です</p>

◆お問い合わせ先 当財団業務部 山岸、松田（電話：0561-76-8325）

セルロースナノファイバー応用技術研究会 参加申込書

FAX 0561-21-1651

（公財）科学技術交流財団 業務部 行 担当：山岸／松田

ふりがな		
会社名		
所在地	〒	
ふりがな		
所属・氏名		
連絡先	TEL	FAX
	メールアドレス	

※ ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。